

今月末徵收される

宅地田租稅大異動

改正後の賃貸價格に依て 平町に於ける賦課額決定

七月末徵收すべき六年度第一期分地租本稅の賦課は改正賃貸價格によることになつたので十一月三十日迄延期されて徵收さる事となつた、それによれば

平町に於ける賃貸價格は(。は圓位)

宅地

元五・五四八

田畠

三〇・八・四

烟

八・五四・五

宅地租

一一・八六・九

田租

三八・九

烟租

一一・八六・九

宅地租

一一・八六・九

田租

一一・八六・九

烟租

一一・八六・九

となつてゐるが改正前における宅地租九千二百九十九圓五十二錢に比すると二千五百十圓七錢の増額となつてゐる、而して從來四圓に付二圓五十錢の附加額が一躍本年は四圓に上り田租及烟租にては從來の四圓五十錢が

の著しい發展に伴ふ
地價の高騰にも係はらずそのまゝ今日に踏襲され來つた關係によるものであると

曾我平第一小學校長は昨二日原町へ出張、東部聯合教育會主催の教育品展覽會に審查員として臨席したが尙十五日まで滯在し同總集會に出席する筈

兒童唱歌會

第十一回縣下商業教育協議會は今十三日午前十時から

△縣下商業校珠算競技會開

關係者二十三名出席したが左の議案を協議して散會した

△教育協議會の決議事項を徹底せしむる方策(平提出)

△談話題、正科以外の特別指導狀況、卒業生指導狀況、公民科教授、細目交換、公民科教授取扱、體操教練の採點法、商業科實習狀況、模擬實踐狀況

△陳情する處が有つたが更にといふ話である。

△候終了後伏見平町長の招待懇談會を開いた

△政治經濟問題取扱法

△石城酒井磐崎村長出縣

△川堤防約六百間が未だ完成しない爲め酒井磐崎村長は部落民百五十名の調印を纏め昨十二日平土木監督所へ

△徹底せしむる方策(平提出)

△談話題、正科以外の特別指導狀況、卒業生指導狀況、公民科教授、細目交換、公民科教授取扱、體操教練の採點法、商業科實習狀況、模擬實踐狀況

△陳情する處が有つたが更にといふ話である。

△候終了後伏見平町長の招待懇談會を開いた

△政治經濟問題取扱法

△石城酒井磐崎村長出縣

△川堤防約六百間が未だ完成しない爲め酒井磐崎村長は部落民百五十名の調印を纏め昨十二日平土木監督所へ

『然うよ、早く逃げて頂戴
一緒に、早くさ』
歌治はわく／＼しつゝ、
力まかせに肘のあたりを引
つ張ると、源之助は、のめ
るようになつて、はだりと
寝臺から縛り落ちた。
『いゝ、痛いよ、静かにし
て呉れ。に、逃ろツて……
お、お前、まだ此處に居た
のか……ど、如何して俺
が……此處に居た事が……
た。』

源之助は夢に暁されて居
時の泣く様な聲を呴らせな
がら訴へた。之の苦惱のさ
中に歌治が、やつて來て自
分を救はうとする事は現實
ではなくして全く極度の神
金で……』

一本につなぎ合せて端を口
落してそれを三ツに引裂き
の棒からカーテンを切り
ツトにしづかり撞り付けて
から、二人の、傍へやつて
来て、そうして低い聲で。
『音を立てよちや不可ま
せんよ、隣室にお客と女が

鳥鷄肉卵
一 安の價。てくし味美
商 南 ◇ 鳥 小 烧 ◇
鳥 町
番六八二話電

上田外科医院

意氣地と歌治は慄へる男の肩にかけて強く搖すぶりながら咽喉のひつまるような、微聲で呼ぶと、いきなり寢臺から曳き起された、源之助は夢に魘されて、俄かに目を覺したような、昏々とした心持ちで

市施平八郎作
邊禪

說小
紅樓夢

〔戒轉禁〕
經衰弱から出た一種の妄覺
であるかの様に彼自身は疑
がはれた。
「あッ然うでしたかね、御
免なさいまし、全く暗くつ

寝てるんだから……どうです仕度が出来ましたか』『いえ、まだ……解けやしないのよ』

解いて上げるから、少し辛抱して下さいな』
歌治は初めて氣付いたとうに、男の手首に巻付けた針金を探し當て、解きかつた、でも暗いので、何處に結び目があるのは分らなかつた、氣の上釣つて居矢先只まご／＼して居る中にコツクの儀助は手早く窓のロツト（腕木に通した真輪

いいでえ、いいでえ、早くし
てくれ、腕がもげそうだ』

『さ、是れてい、早く出
てください、露見ると是れ
迄の苦心も水の泡だ、氣を
しつかり持つて少し位痛い
のを我慢して、急いで、急
いで』

新牌运动服

の物刷印
て總は命用御
へ會株式刷印日每磐常
番〇三六話電

大運動具店
平田町
大廉賣
具裝

大同

良品廉賣に勝る商略

實に勝る商略なし

確實敏捷はの生身なり

確實敏捷はの生身なり

カクテール
1952年夏ビターリン
レストランバレン

磐城セメント會社特約店